

ライトアップ照明器具(屋外用)

保管用

灯 具 品 番	タイプ	適 合 ラ ン プ
YA52820	狭角型	JD110V130W-NP/E (同梱)
YA52825		
YA52830	広角型	
YA52835		

※適合ランプについて……器具としては上記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては別途手配の安定器に適合するものをお選びください。(パナソニック製ランプをご使用ください。)

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施 工 説 明

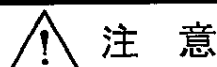
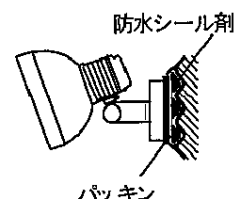
工事店様へ、この説明書は保守の為お客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警 告

- 施工は取扱説明書にしたがい、確実にこなす。施工に不備があると発火・感電・落下の原因となります。
- 接地工事(D種接地工事)を確実にこなす。接続に不備があると感電の原因となります。【電気設備技術基準】
- 器具の改造は、絶対にしない。発火・感電・落下の原因となります。
- 一般屋外用器具です。浴室などの湿気が多い場所、振動や衝撃の多い場所(橋や高架上等)、腐食性ガスの発生する場所、塩素を使用する屋内プール等では使用しない。器具の落下や絶縁不良による感電の原因となります。
- 前面ガラスが高温になりますので、人が容易に触れるおそれのある場所では使用しない。やけどの原因となります。
- 枯葉や枯枝が前面ガラスに舞い落ちるような場所ではアクセサリと合わせて使用しない。発火の原因となります。
- 草や木で前面ガラスが覆われるような場所では使用しない。発火の原因となります。
- 冠水のおそれのある場所には使用しない。浸水による感電の原因となります。
- 被照射面とは1m以上離す。過熱による発火の原因となります。
- 器具の取付には、必ずボルトと平座金、パネ座金、ナットを使用してください。器具落下の原因となります。
- 取付面の凹凸が大きい場合、パッキンとのスキマを防水シール剤で埋める。
又、背面より水のかかる場所へ設置しない。
指定外への取付は絶縁不良による感電の原因となります。
- 壁面取付される場合は、必ず水抜穴を下にして取付け、ブッシングを外してご使用する。
据え置き、天井取付けでご使用される場合はブッシングは外さない。
- 樹脂製(塩ビ製)ボックスに照明器具を取付けない。器具落下の原因となります。



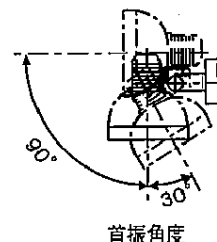
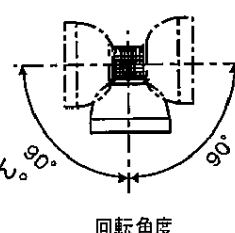
注 意

- この器具は一般屋外用(防雨型)です。
振動や衝撃の多い場所、高所で強風の吹く恐れのある場所、海岸隣接地、腐食性ガス、粉じんの影響を受ける場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 60m/s仕様です。これ以上の風速の影響を受ける場所では、使用しないでください。
器具落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)以外の電源で使用しないでください。感電・発火の原因となります。
- 周囲温度 35℃以上での使用はしないでください。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯はしないでください。
不点や発火の原因となります。

使用上のご注意

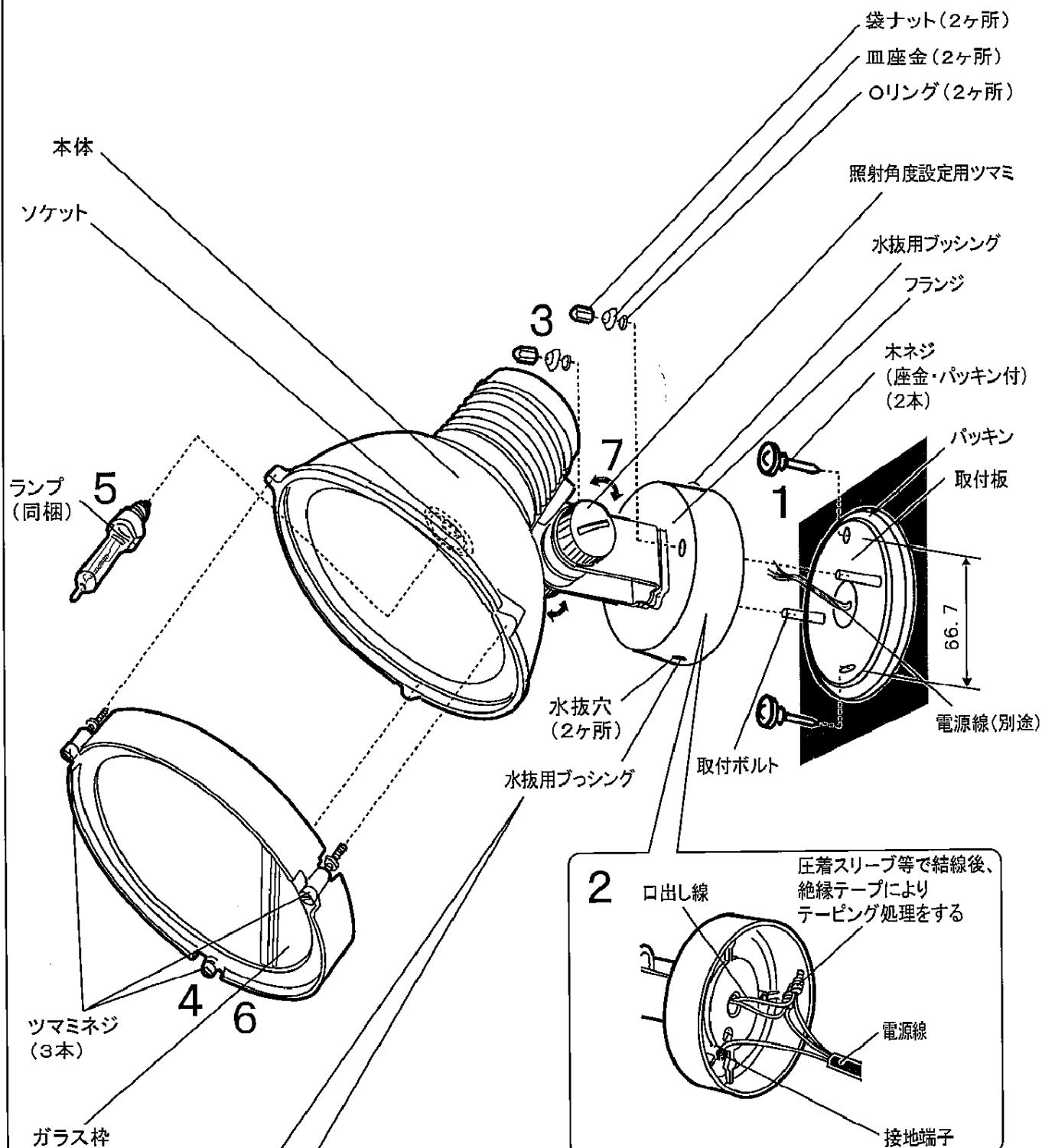
- 灯具の回転角度は、左向き90° 右向き90°、
首振り角度は上向き90° 下向き30° です。
- ライトアップ照明器具を照明器具以外の特殊用途や
特殊環境、塩害地域でご使用される場合は、別途ご相談ください。
- ご使用中にガラスや反射鏡が、若干白く曇る場合があります。
シリコンゴムパッキンから発生する微量の揮発ガスですので、異常ではありません。
軟らかい布等で拭いてからご使用ください。

照射可能方向

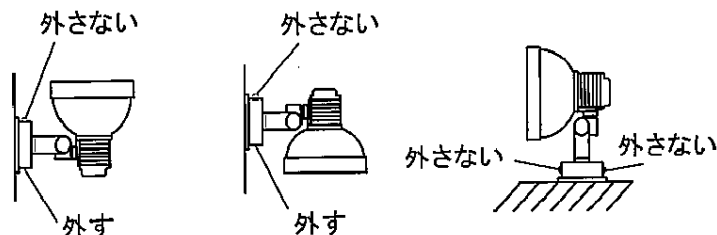


各部のなまえと取付けかた

これは一部各部簡略化した図です。



水抜用ブッシングを取付方向に合わせ取外して下さい。





警告

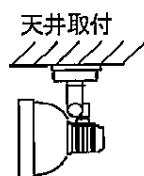
施工は取扱説明書にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると落下、感電、発火の原因となります。

1 取付板を取付ける

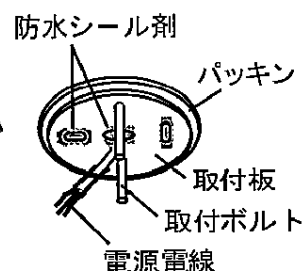
- ・器具質量(1.1kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
 - ・電源電線を取付板の電源穴より引込んでください。
 - ・壁面の補強材のある位置に器具の回転、角度方向を考慮して、同梱の木ネジ2本で取付けてください。
注)スイッチボックス取付用の穴(83.5)はありません。
- 取付板はしっかり固定してください。不十分ですと落下の原因となります。

2 電源線・アース線を結線する

- ・口出し線に電源線を、接地端子にアース線を結線する。
 - ・接地端子を使用して、D種(第3種)接地工事を行ってください。
- 接続が不十分な場合、感電・発火の原因となります。
- ・口出し線との接続は、スリーブ等により確実にを行い、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をしてください。
- 接続に不備があると感電の原因となります。



※屋外や軒下など水のかかるような場所で天井取付される場合は
取付板の取付ネジ部分、電源線引き込み部分から水が入らない
よう防水シール剤で埋めて下さい。



3 フランジを取付ける

- ・電線を挟まない様にフランジを取付板に取り付けます。
- 絶縁破壊による感電の原因となります。
- ・Oリング、皿座金、袋ナットを取付板にある取付ボルト(2ヵ所)に確実に取付けてください。
- フランジはしっかり固定してください。不十分ですと落下の原因となります。
- ・壁面取付される場合は、必ず水抜穴を上下にして取付け、下側のブッシングを外してご使用ください。
- 据え置き、天井取付けでご使用される場合はブッシングは外さないでください。
- 不完全な場合、浸水・感電・発火の原因となります。

4 ツマミネジ(3カ所)をゆるめてガラス枠を開ける

- ・つまミネジ3本を均等に少しずつゆるめてから、ガラス枠を開けてください。
- つまミネジを1本ずつ外すと抜け止めがとれたり、つまミネジが変形する恐れがあります。

5 ランプを取付ける

- ・必ず適合ランプを使用して確実に固定してください。
- 不完全な場合、感電・発火の原因となります。

6 ガラス枠を元通りにセットする

- ・ガラス枠のつまミネジをゆるめて設定してください。
- 締め付けが不十分ですと浸水・感電・発火の原因となります。

7 照射角度を決定する

- ・照射角度調整用つまミネジをゆるめて設定してください。
- 設定後は、照射角度設定用つまミをしっかり固定してください。不十分ですと落下の原因となります。

工事店様へ

お客様の施設の安全で便利な保守のために、最後のページの施工記録表の各欄に記入し、
使用されるお客様にお渡しくださるようお願いいたします。

取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 器具を改造しない。感電・発火の原因となります。
- ランプ点灯中及び、消灯後しばらくは前面ガラスが高温になりますので、触れない。やけどの原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなど異常状態のままで使用すると、発火・感電の原因となります。
異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って、器具が十分冷えてから行なう。
やけど・感電の原因となります。



注意

- ランプ交換の際には、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行なってください。
不備がありますと、落下・感電・発火の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置場所により環境ストレスはことなります。ご使用期間が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。また、設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

1: 保証について

この商品の保証期間は1年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

2: 保証書について

保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

3: 補修用性能部品の保有期間

弊社はこの照明器具の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お手入れ・ランプ交換



注意(必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。)

- 器具の清掃について.....汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり乾いた布で仕上げてください。
シンナーやベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について.....本体表示にしたがって、指定されたランプをご使用ください。
(パナソニック製ランプをご使用ください)

適合ランプ

ミニハロゲン電球(マルチレイヤ)(100/110V用)E11口金 150W

JD110V130W・NP/E

お客様へ

ランプ交換など保守のために、下表内容をご確認の上、適切な保守用品をお求めください。
なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

〈施工記録〉

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		
使用安定器品番		

パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365(フリーダイヤル) 0120-878-236(FAX)

DS0402-081211